

令和6年度事業報告書概要（東京港野鳥公園）

指定管理者：東京港野鳥公園グループ

1 管理状況

○ 適切な管理の履行

・建物管理、園地管理

利用者が公園に滞在する時間をより快適に過ごしていただくため、トイレの重点清掃を年間計画から大幅に増加して実施しました。また、居心地の良い空間・気持ちよく過ごせる場所を提供し、また来たいと思っていただけるよう、スタッフ全員によるウェルカム清掃を昨年度に引き続き実施し、今年度はさらに開園前に駐車場で風により飛んでくるビニール袋、紙類のゴミ屑や猫のふんなどの清掃を徹底し、きれいな駐車場で利用者を迎えました。



《駐車場ゴミ清掃》



《ベンチ拭き清掃》



《正門外周歩道 清掃》

< ウェルカム清掃 >

・樹木管理

ナラ枯れ対策としてネットで保護していた樹木について、カシノナガキクイムシが確認できない樹木はボランティアと協働でネットを撤去しました。また、開園以来実施されていなかった自然生態園雑木林の萌芽更新について、今年度は大径木10本を対象に萌芽による若い樹木に置き換える取組を親子ボランティアと実施しました。



《2本立ちさせた萌芽更新》



《親子ボランティアと萌芽更新剪定》



《萌芽更新の間引き》

< 萌芽更新 >

・窓口業務

窓口においては、最新のお知らせ・当日の行事情報・昨日見られた鳥情報・その他自然情報・マップ等デジタルサイネージや手作りの公園の見どころ紹介掲示等で情報提供するとともに、気持ちよくお過ごしいただけるように常に利用者の視点に立った親切でわかりやすい対応を行いました。

○ 安全性の確保

・ネイチャーセンター停電事故の対応

ネイチャーセンターの長期停電時には、復旧までの間、苦情やトラブルが起きないように様々な取組を行い、通常利用時間の16時まで利用できる環境を整えた結果、利用者からの苦情はありませんでした。

< 取組内容 >

- ① ホームページ、X、ブログによる速やかな周知
- ② 窓口にてすべての利用者に状況説明とお詫び
- ③ 2階フロアとトイレを一時的に使用できるよう発電機を設置
- ④ 空調が使用できないため寒さ対策として2階ロビーにストーブを設置



《ロビーにストーブ設置》



《照明用ランタン設置》



《トイレポンプ用発電機設置》



《注意喚起》

2 事業効果

○ 事業の取組

・大田区区民スポーツまつりウォーキングイベントに協力して来園者数増

大田区等が主催した「大田区区民スポーツまつりウォーキングイベント」に協力し、地元区の住民に公園を知っていただくため、ゴールを園内に設置して参加者全員が公園を散策できるように調整を行いました。その結果、437人の大田区民が参加し、「また来ます。」と帰り際に声をかけてくださる方も多数いました。



＜大田区区民スポーツまつりウォーキングイベントの様子＞

・東京港野鳥公園フェスティバル実施

5月に東京港野鳥公園フェスティバルを開催しました。今年度は、協賛会社（5社から7社）及び出展者（3者から11者）を増やすとともに、東京みなと祭のサテライトイベントとして広報ポスターやチラシ配布を行い、新規来園者の獲得に努めました。その結果、来園者は1,658名（前年比137%増）と大勢の方にご来場いただきました。参加者のアンケートでは「楽しかった。自然に癒された。」など好意的な意見が多く寄せられました。



《 野菜収穫体験 》



《 寄せ植え体験 》



《 自然生態観察ツアー 》



《 海からの贈り物 貝殻で飾りを作ろう 》



《 前線不思議発見実験ツアー&クイズ 》



《 知って楽しいカワセミの暮らし 》

＜イベントの様子＞

・絶滅危惧鳥類への取組

東京都レッドリストで絶滅危惧ⅠB類として指定されているコアジサシをテーマに、イベントを行いました。群れで繁殖をするコアジサシを誘引するために使用する「デコイ（模型）」に色を塗って、保護活動に参加していただきました。地域の自然について知り、絶滅危惧鳥類への理解、保全意識を高めてもらうきっかけになりました。コアジサシの保護活動については、近隣で活動する保護団体NPO法人とも連携し、解説を行いました。



《 イベントの様子 》



《 参加者が作成したデコイ 》

○ 利用の状況

新規来園者や公園の愛好者・支援者獲得に向けた取組を行った結果、今年度は、指定管理者制度が始まった平成18年度以降過去最高の利用者数（53,523人）となりました。

○ 行政目的の達成

・東京ベイeSG プロジェクト実証実験への協力

野鳥公園前浜干潟におけるヘドロの改善を図るために民間企業が水域に製鉄工程の副産物である「鉄鋼スラグ」を投入し、これによるヘドロ環境の改善効果について検証を行っていくプロジェクトに協力しました。検証に当たって鉄鋼スラグの設置場所や設置方法について、現地を一緒に確認しながら位置決めなどを進めました。早朝設置作業など全面協力を行いました。

3 収支状況（単位：千円）		
項 目		金 額（税 込）
収 入 計		142,177
内 訳	指 定 管 理 料	135,189
	利 用 料 金	6,988
支 出 計		147,001
収 支 差		-4,824

※ 単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。